

Departure Oral Communication I Revised Edition 観点別評価規準【参考例】

凡例 GR:Get Ready, LS:Listen & Speak, D:Dialog, T:Task, FG: Function & Grammar, I:Infogestion

Lesson 1 Let's Be Friends!

観点		評価規準
関心 意欲 態度		<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身について積極的に話そうとする。 ・対話の相手に関心を持ち、意欲的に質問しようとする。 ・挨拶や自己紹介を通じて、話し相手との良好なコミュニケーションを図ろうとする。 ・自分や家族のことを紹介するための語彙や表現を積極的に使おうとする。 ・自分の知識を活用して、聞くときの理解に役立てようとする。
表現 の 能力	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS) 関心のある人物についてわかりやすく紹介することができる。 ・(D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(T) メモをもとに、自分について自己紹介をすることができる。 ・(FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 ・(FG) 学んだ文法事項であるCould you...?を応用して依頼することができる。
	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS) 自分が紹介しようとする人物について、大切な情報をメモすることができる。 ・(D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T) 自分に対する質問に対して、求められている情報を正確に書くことができる。 ・(FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。 ・(FG) 学んだ文法事項であるCould you...?を使って、別の文を書くことができる。
理解 の 能力	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR) 他人の自己紹介を聞いて、その人物の所属や背景を理解できる。 ・(LS) 歴史上の人物の紹介を聞いて、その人物についての情報を理解できる。 ・(D) []の音を類似した母音と聞き分けることができる。 ・(D) 初対面の人物同士の対話を聞いて、何について話しているかを理解することができる。 ・(D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T) 他人の自己紹介を聞いて、情報をすべて理解することができる。
	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS) 自己紹介の例を読み、誰についての紹介かを理解できる。 ・(D) 対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T) 自分に問われる質問の意味を理解することができる。 ・(FG) 「挨拶する」「依頼する」「申し出る」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・理解		<ul style="list-style-type: none"> ・(LS) 歴史上の人物についての知識を持ち、さらに深く理解することができる。 ・(D,I) アメリカ人のファーストネームで呼び合うカジュアルな習慣について理解することができる。 ・(I) アメリカ人のすぐうち解ける国民性について理解することができる。 ・(I) nicknameについて理解することができる。

Lesson 2 What Do You Do at School?

観 点		評 価 規 準
関心 意欲 態度		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の学校生活について積極的に話そうとする。 ・対話の相手に関心を持ち、意欲的に質問しようとする。 ・科目や文房具など、学校生活に関する言葉に関心を持つ。 ・日米の学校生活の違いに関心を持つ。 ・聞くときの理解にキーワードを役立てようとする。
表 現 の 能 力	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)相手の時間割について尋ねたり、自分の時間割について話すことができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(T)アメリカの高校生活についての情報をもとに、自分の高校生活と比較して話すことができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。
	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR) (LS) 文房具や科目名などを正確に綴ることができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)アメリカの高校生活と自分の高校生活との違いを正確に書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)授業の様様を聞いて、キーワードをもとに何の科目なのか理解できる。 ・(D) []と[s]の音を聞き分けることができる。 ・(D)日米の学校の違いについて聞いて理解することができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T)アメリカの高校生活についての説明を聞いて、キーワードを空所に書き取ることができる。
	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)短い対話を読んで、空所に入る語を推測することができる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T)空所を埋めて完成した英文の意味を理解することができる。 ・(FG)「例示する」「興味を表す」「賛成する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・理解		<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)身の回りの物や科目名についての英語を理解することができる。 ・(LS,D,T,I)日本とアメリカの学校制度や高校生活における違いを理解することができる。

Lesson 3 How Do You Spend Your Leisure Time?

観 点		評 価 規 準
関心 意欲 態度		<ul style="list-style-type: none"> ・余暇の過ごし方について積極的に話そうとする。 ・放送から大切な情報を聞き取ろうとする。 ・聞いた内容をもとに、英語でコミュニケーションしようとする。 ・意見を持ち、それを英語で発表しようとする。 ・絵などを参考にして、読まれる英語の内容を予測しようとする。
表 現 の 能 力	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)放送を聞いて、その情報を使って対話ができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(T)自分の意見を、ヒントとなる英語を参考に正しく伝えることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 ・(FG)普通の疑問文と否定疑問文の使い分けができる。
	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)放送を聞いて内容を理解し、詳細な情報を書き出すことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)自分の意見を、正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)占いの結果を聞いて、その内容を理解できる。 ・(LS)放送を聞いて、概要を理解できる。 ・(LS)放送を聞いて、詳細な情報を理解できる。 ・(D) [f]と[], [v]と[b]の音を聞き分けることができる。 ・(D) 2人の高校生の対話を聞いて、互いが誤解していることを理解できる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T)人の考えを聞いて、理解することができる。
	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)対話を読んで、その内容を理解できる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T)例に示された意見を読んで、その内容を理解できる。 ・(FG)「会話をつなぐ」「質問する」「驚きを表す」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文化についての知識 ・理解		<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)遊園地における放送の英語の特徴を理解できる。 ・(D,I)hobbyの概念について理解できる。 ・(T)ディベートについて、その基礎を理解できる。

Lesson 4 What's Wrong?

観 点	評 価 規 準
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に説明したり助言しようとする。 ・相手の状況に関心を持って意欲的に聞こうとする。 ・体の不調を訴える表現を学んで使おうとする。 ・助言や励ましの表現を学んで使おうとする。 ・絵などによる場面の設定を理解して、対話の内容を予測しようとする。
表 現 の 能 力	<p>話 す こ と</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS) ヒントとなる語句を参考に、状況に応じた発言ができる。 ・(D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(T) 悩みに対して、自分の考えを助言として話すことができる。 ・(FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 ・(FG) Take it easy. を適当な場面で使うことができる。
	<p>書 く こ と</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS) 聞いた対話をもとに、その内容をまとめた英文を完成することができる。 ・(LS) ペアで体調の不具合について書いたり、それに対する助言を書くことができる。 ・(D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T) 悩みに対して、助言を正確に書くことができる。 ・(FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	<p>聞 く こ と</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(GR, LS) 体調の悪い人の訴えを聞いて、その状況や原因を理解できる。 ・(LS) 対話の相手の発言を理解できる。 ・(LS) 日常的な教室での対話を聞いて、体調不良の訴えとそれに対する助言を理解できる。 ・(D) [l]と[r]の音を聞き分けることができる。 ・(D) 教室内での対話を聞いて、何について話しているかを理解することができる。 ・(D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T) さまざまな助言の内容を聞いて理解することができる。
	<p>読 む こ と</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS) 対話をまとめた文章を読み、その内容を理解できる。 ・(D) 対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T) 手紙に書かれた悩みの内容を読んで理解できる。 ・(FG) 「具合を尋ねる」「推測する」「励ます」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR) Ouch!やAtchoo!などの間投詞を理解できる。 ・(GR,LS) 体調の不具合を表す表現を日本語と比較して理解できる。 ・(D) ホームシックについて理解できる。 ・(T) アメリカのラジオ番組や新聞の「悩み相談室」について理解することができる。 ・(I) 「がんばり」を大切にする日本的価値観とアメリカ人のリラックスして事に当たる姿勢の違いを理解できる。

Lesson 5 What Delicious Food!

観 点	評 価 規 準				
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・料理の注文や作り方について積極的に話そうとする。 ・食べ物・料理やその値段についての情報を聞き取ろうとする。 ・メニューをもとに、意欲的に英語で注文しようとする。 ・食べ物を勧める表現を学んで使おうとする。 ・食べ物の名前の英語を学び、積極的に使おうとする。 				
表現の 能力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="268 595 323 857">話 す こ と</td> <td data-bbox="323 595 1394 857"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)モデルとなるファーストフード店での対話を参考に、ほしいものを正しく伝えられる。 ・(LS)値段を英語で正しく伝えられる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(T)ヒントを参考にして、日本的な料理について説明をすることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 ・(FG)疑問文の中でsomeとanyについて理解し、正しく使い分けることができる。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 857 323 1122">書 く こ と</td> <td data-bbox="323 857 1394 1122"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)メニューをもとに、注文したいものを正しく書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(D)食べ物を勧める英語を正しく書くことができる。 ・(D)自分が食べたいものや飲みたいものを正確に書くことができる。 ・(T)日本的な料理について英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。 </td> </tr> </table>	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)モデルとなるファーストフード店での対話を参考に、ほしいものを正しく伝えられる。 ・(LS)値段を英語で正しく伝えられる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(T)ヒントを参考にして、日本的な料理について説明をすることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 ・(FG)疑問文の中でsomeとanyについて理解し、正しく使い分けることができる。 	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)メニューをもとに、注文したいものを正しく書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(D)食べ物を勧める英語を正しく書くことができる。 ・(D)自分が食べたいものや飲みたいものを正確に書くことができる。 ・(T)日本的な料理について英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)モデルとなるファーストフード店での対話を参考に、ほしいものを正しく伝えられる。 ・(LS)値段を英語で正しく伝えられる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(T)ヒントを参考にして、日本的な料理について説明をすることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 ・(FG)疑問文の中でsomeとanyについて理解し、正しく使い分けることができる。 				
書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)メニューをもとに、注文したいものを正しく書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(D)食べ物を勧める英語を正しく書くことができる。 ・(D)自分が食べたいものや飲みたいものを正確に書くことができる。 ・(T)日本的な料理について英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。 				
理解の 能力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="268 1122 323 1464">聞 く こ と</td> <td data-bbox="323 1122 1394 1464"> <ul style="list-style-type: none"> ・(GR)いろいろな食べ物の説明を聞いて、その特徴、起源、調理法などについて理解することができる。 ・(LS)ファーストフード店での対話を聞いて、その詳細な内容を聞いて理解できる。 ・(LS)ペアで対話し、相手の言うことを正しく理解できる。 ・(D)[ou]と[:]の音を聞き分けることができる。 ・(D)客を招いての食事の対話を聞いて、そのやりとりの内容を聞き取ることができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T)日本的な料理の食材や食べ方について、聞いて理解することができる。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 1464 323 1731">読 む こ と</td> <td data-bbox="323 1464 1394 1731"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)メニューを見て、スキミングができる。 ・(LS)ファーストフード店の店員との対話を読んでその流れを理解することができる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T)例に示された対話の内容を読んで理解できる。 ・(FG)「勧める」「(物を渡しながら)声をかける」「ほめる」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 </td> </tr> </table>	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)いろいろな食べ物の説明を聞いて、その特徴、起源、調理法などについて理解することができる。 ・(LS)ファーストフード店での対話を聞いて、その詳細な内容を聞いて理解できる。 ・(LS)ペアで対話し、相手の言うことを正しく理解できる。 ・(D)[ou]と[:]の音を聞き分けることができる。 ・(D)客を招いての食事の対話を聞いて、そのやりとりの内容を聞き取ることができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T)日本的な料理の食材や食べ方について、聞いて理解することができる。 	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)メニューを見て、スキミングができる。 ・(LS)ファーストフード店の店員との対話を読んでその流れを理解することができる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T)例に示された対話の内容を読んで理解できる。 ・(FG)「勧める」「(物を渡しながら)声をかける」「ほめる」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)いろいろな食べ物の説明を聞いて、その特徴、起源、調理法などについて理解することができる。 ・(LS)ファーストフード店での対話を聞いて、その詳細な内容を聞いて理解できる。 ・(LS)ペアで対話し、相手の言うことを正しく理解できる。 ・(D)[ou]と[:]の音を聞き分けることができる。 ・(D)客を招いての食事の対話を聞いて、そのやりとりの内容を聞き取ることができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T)日本的な料理の食材や食べ方について、聞いて理解することができる。 				
読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)メニューを見て、スキミングができる。 ・(LS)ファーストフード店の店員との対話を読んでその流れを理解することができる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T)例に示された対話の内容を読んで理解できる。 ・(FG)「勧める」「(物を渡しながら)声をかける」「ほめる」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 				
言語や文化についての知識 ・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)世界のさまざまな食べ物について関心を持ち理解することができる。 ・(LS)英語のメニューの見方や、注文の仕方を理解できる。 ・(D)食事で食べ物を勧めたり感謝したりする丁寧な表現について理解することができる。 ・(T)日本的な料理を英語で説明する方法を理解することができる。 ・(I)食事のマナーについて、日本との違いを理解することができる。 				

Lesson 6 How Can I Get to the Temple?

観 点		評 価 規 準
関心 意欲 態度		<ul style="list-style-type: none"> ・道順や乗り物の案内をする表現を積極的に学ぼうとする。 ・道順や行き方を問う表現を学び、教えてくれる相手の説明を積極的に理解しようとする。 ・積極的に道案内をしようとする。 ・さまざまな場面で学んだことを使ってコミュニケーションをしようとする。 ・キーワードを聞くときの理解に役立てようとする。
表 現 の 能 力	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)地下鉄で目的地に行く方法を正しく伝えることができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(T)学習したことをもとに、道順を正しく教えることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。
	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)聞いた対話例をもとに、目的地に行く方法を正しく書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(D)道案内にかかわるさまざまな表現や目印となる場所を英語で正確に書くことができる。 ・(T)話す練習をしてきた道案内にかかわる表現を正しく書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)モールでの質問を聞いて、どの売り場に行きたがっているかを理解することができる。 ・(LS)地下鉄で目的地への行き方を教える対話を聞いて、地図上でどの場所なのかを理解することができる。 ・(D)[a:r]と[:r]の音を聞き分けることができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T)道順を教える英語を聞いて、正しく目的の場所を理解することができる。
	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)目的の場所への行き方を指示する英語を読んで理解することができる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(FG)「呼びかける」「承諾する」「指示する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・理解		<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)ショッピングモールについての知識を持つことができる。 ・(D,T,I)道案内でよく使われるblockという概念について理解することができる。 ・(D)「金閣寺」など寺を英語でどう言うかを理解することができる。

Lesson 7 How Much Is It?

観 点		評 価 規 準
関心 意欲 態度		<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物をするときの英語表現を積極的に学ぼうとする。 ・ 宣伝の英語に関心を示し、その内容を理解しようとする。 ・ 英語を聞きながら、大切な情報をメモに取ろうとする。 ・ ペアで意欲的にスキットを作り演じようとする。
表現 の 能 力	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS)表を参照しながら、自分のほしいものを伝えることができる。 ・ (D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (T)スキットをもとに、役割に応じた発言ができる。 ・ (FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。
	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS)聞き取った情報のキーとなる語や数字を正しく書くことができる。 ・ (LS)対話練習の後に、正しい応答を書くことができる。 ・ (D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T)ペアでのスキットの対話文を正しく書くことができる。 ・ (FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR)対話の中で客が求めているものや、その値段を正確に聞き取ることができる。 ・ (LS)商品に関する情報を正確に聞き取ることができる。 ・ (D)[n]と[]の音を聞き分けることができる。 ・ (D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T)他のペアによるスキットの発表の内容を聞いて理解することができる。
	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS)対話練習の質問を読んで意味を理解することができる。 ・ (D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・ (T)スキットの例を読んで、やりとりの詳細を理解することができる。 ・ (FG)「申し出る」「勧める」「許可を求める」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・ 理解		<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR, D, T)買い物をするときの基本表現に習熟する。 ・ (LS)宣伝の英語の特徴を理解することができる。 ・ (D)ズボンやジーンズの数え方について習熟する。 ・ (I)買い物をするときのマナーを理解することができる。

Lesson 8 This is Chris Speaking.

観 点		評 価 規 準
関心 意欲 態度		<ul style="list-style-type: none"> 電話での基本的な英語表現を積極的に学ぼうとする。 基本的な電話表現を使って、意欲的にコミュニケーションをしようとする。 電話で伝えられる大切な情報をメモに取ろうとする。 電話で情報や自分の意志を何とか伝えようとする。
表 現 の 能 力	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> (LS) 電話の用件を記したメモを見ながら、その内容を口頭で伝えることができる。 (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 (T) 必要事項を電話で正しく相手に伝えることができる。 (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。
	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> (LS) 電話の用件を簡潔にメモに取ることができる。 (LS) 対話練習の後に、正しい応答を書くことができる。 (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 (T) 対話練習の後に、正しい応答を書くことができる。 (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> (GR) 電話での応答を聞いて、その内容や用件を把握できる。 (LS) 電話の用件を正確に聞き取ることができる。 (D) [s]と[j]の音を聞き分けることができる。 (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。
	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> (LS) 対話を読んで、その内容を理解することができる。 (D) 対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 (T) 電話の会話を読んで、やりとりの詳細を理解することができる。 (FG) 「(電話で) 名前を名乗る」「怒る」「苦情を言う」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・理解		<ul style="list-style-type: none"> (GR, LS, D, T) 電話の基本表現に習熟する。 (LS) 電話のメモの取り方を理解することができる。 (T) 国際電話についての知識を得る。 (I) メール英語表現を学ぶ。

Lesson 9 Welcome to Chicago!

観 点	評 価 規 準
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空港や機内で見聞きする英語に関心を持つ。 ・ 空港での放送や機内放送を意欲的に聞こうとする。 ・ 空港内の職員や出迎えの人と積極的にコミュニケーションを図ろうとする。 ・ アメリカの地理に関心を持つ。 ・ 自分の訪れたい場所について、積極的に話そうとする。
表 現 の 能 力	<p>話 す こ と</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 入国審査で必要な事項を正確に伝えることができる。 ・ (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (D) 弱く発音される語（機能語）と強く発音される語（内容語）の発音の仕方に気をつけて口頭で表現することができる。 ・ (T) 自分が訪れたい場所について、その理由を添えてわかりやすく話すことができる。 ・ (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。
	<p>書 く こ と</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 入国審査で伝える情報を正しく書くことができる。 ・ (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T) 自分の意志を理由を添えて正しい英語で書くことができる。 ・ (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	<p>聞 く こ と</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) 空港内の放送を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 ・ (LS) 機内の英語を聞いて、述べられている内容を聞き取ることができる。 ・ (D) 弱く発音される語（機能語）と強く発音される語（内容語）を聞き分けて、文全体の意味を理解することができる。 ・ (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T) アメリカの観光地についての情報を聞き取り、その特徴を理解することができる。
	<p>読 む こ と</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) Departure Boardの情報をスキャニングできる。 ・ (LS) 放送の内容を問う質問文を読んで正しく理解することができる。 ・ (D) 対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・ (T) 訪れたい場所を説明するための例を読んで内容を理解することができる。 ・ (FG) 「別の言語での表現を尋ねる」「誘う」「確かな推量を表す」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・ 理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR, LS) 空港や機内での英語表現や掲示に関心を持つ。 ・ (LS) 入国審査についての知識を得る。 ・ (D) 対話のおもしろさを理解する。 ・ (D) 英語以外の言語の挨拶について知識を得る ・ (T) アメリカの主要な観光地についての知識を得る。 ・ (I) 合衆国の入国審査の現状を理解する。

Lesson 10 Why Do You Smile?

観 点		評 価 規 準
関心 意欲 態度		<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語圏の身振り言語に関心を持ち、日本のものと比較しようとする。 ・ 文化の違いによる行動様式や考え方の違いに関心を持つ。 ・ 自分の考えや意見を述べようとする。 ・ 日本人の行動様式について意欲的に説明しようとする。
表 現 の 能 力	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) ある状況下で自分ならどうするかを、仮定法を使って話すことができる。 ・ (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (D) つながる音の発音の仕方に気をつけて、口頭で音をつなげて表現することができる。 ・ (T) 日本人の行動様式についての外国人の質問に対し、自分なりの説明ができる。 ・ (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。
	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) ある状況下で自分ならどうするかを、対話練習をした後、仮定法を使って正確に書くことができる。 ・ (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T) 絵に示された状況を正しく表現し、それに対する感想や説明を正確な英語で書くことができる。 ・ (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) 発話を聞いて理解し、それにふさわしいジェスチャーを選ぶことができる。 ・ (LS) レストランでの対話を聞いて、和明の疑問とLauraの説明を正しく理解できる。 ・ (D) つながる音を理解し、正確に聞き取ることができる。 ・ (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T) 対話練習で相手の説明を正しく理解することができる。
	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 対話練習の質問文を読んで正しく理解することができる。 ・ (D) 対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・ (T) 例を読んでその内容を理解することができる。 ・ (FG) 「納得する」「目的を説明する」「仮定する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・ 理解		<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) 身振り言語について理解する。 ・ (LS, I) 「遠慮の文化」(日本)と「権利の文化」「自己主張の文化」(米)について理解する。 ・ (LS) 仮定法過去について理解し、その機能を知る。 ・ (D) 日本人の笑いの意味を知り、それが外国人の目にどう映るかを理解する。 ・ (T) 日米のしぐさの意味や、文化の異なる人々のそれに対するとらえ方を知る。

Lesson 11 This is American Life!

観 点	評 価 規 準				
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ文化について関心を持ち、意欲的に知ろうとする。 ・テレビ番組の解説に関心を持ち、その内容について意欲的に話そうとする。 ・アメリカの学校生活と日本の学校生活について比較して意欲的に説明しようとする。 ・マンガのせりふを考え、その内容を話そうとする。 ・知識をコミュニケーションのストラテジーとして活用しようとする。 				
表 現 の 能 力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">話 す こ と</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組の内容について、ガイドを見ながら話すことができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)変化する音(assimilation)を理解し、そのように発音することができる。 ・(T)自分で考えたマンガのセリフを、聞く者によくわかるように発表することができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">書 く こ と</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組のガイドをもとに、その内容を正しい英語で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)マンガのセリフを、正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。 </td> </tr> </table>	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組の内容について、ガイドを見ながら話すことができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)変化する音(assimilation)を理解し、そのように発音することができる。 ・(T)自分で考えたマンガのセリフを、聞く者によくわかるように発表することができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組のガイドをもとに、その内容を正しい英語で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)マンガのセリフを、正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組の内容について、ガイドを見ながら話すことができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)変化する音(assimilation)を理解し、そのように発音することができる。 ・(T)自分で考えたマンガのセリフを、聞く者によくわかるように発表することができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 				
書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組のガイドをもとに、その内容を正しい英語で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)マンガのセリフを、正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。 				
理 解 の 能 力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">聞 く こ と</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(GR)英語のクイズの内容を理解し、自分の知識をもとにそれに答えることができる。 ・(LS)テレビ番組の紹介を聞いて、その番組の概要を理解することができる。 ・(D)変化する音(assimilation)を理解し、聞き取ることができる。 ・(D)アメリカのPromという学校行事について、聞いて理解することができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">読 む こ と</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組の紹介を読んで、その内容を理解することができる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T)マンガに付されたセリフを読んで理解することができる。 ・(FG)「意向を尋ねる」「承諾する」「聞き返す」という機能を持った英文の意味を読んで意味と機能を理解することができる。 </td> </tr> </table>	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)英語のクイズの内容を理解し、自分の知識をもとにそれに答えることができる。 ・(LS)テレビ番組の紹介を聞いて、その番組の概要を理解することができる。 ・(D)変化する音(assimilation)を理解し、聞き取ることができる。 ・(D)アメリカのPromという学校行事について、聞いて理解することができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組の紹介を読んで、その内容を理解することができる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T)マンガに付されたセリフを読んで理解することができる。 ・(FG)「意向を尋ねる」「承諾する」「聞き返す」という機能を持った英文の意味を読んで意味と機能を理解することができる。
聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)英語のクイズの内容を理解し、自分の知識をもとにそれに答えることができる。 ・(LS)テレビ番組の紹介を聞いて、その番組の概要を理解することができる。 ・(D)変化する音(assimilation)を理解し、聞き取ることができる。 ・(D)アメリカのPromという学校行事について、聞いて理解することができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 				
読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)テレビ番組の紹介を読んで、その内容を理解することができる。 ・(D)対話を読んで、その内容の詳細を理解することができる。 ・(T)マンガに付されたセリフを読んで理解することができる。 ・(FG)「意向を尋ねる」「承諾する」「聞き返す」という機能を持った英文の意味を読んで意味と機能を理解することができる。 				
言語や文 化につい ての知識 ・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR,I)アメリカの地理や歴史について知識を持っている。 ・(LS,D,)アメリカ文化について知識を持っている。 ・(T)アメリカのマンガの特徴や、セリフや擬音語の書き方を理解する。 				

Lesson 12 “Different” Is Fun!

観 点	評 価 規 準				
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ アメリカの移民・少数民族やアメリカで活躍する外国籍の人物について関心を持つ。 ・ 表やグラフを積極的に読み取ろうとする。 ・ アメリカ社会の特徴について、知り得たことを英語で表現しようとする。 ・ 積極的にペアワークや発表活動に取り組む。 				
表 現 の 能 力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">話 す こ と</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表のデータについて話すことができる。 ・ (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (D) 消える音 (elision) を理解して、そのように発音することができる。 ・ (T) グラフと表を参考にして書いた英語を、正しく発表することができる。 ・ (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">書 く こ と</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表のデータを使って、その内容を正しい英語で書くことができる。 ・ (LS) グラフと表を見ながら、その情報について正しく書くことができる。 ・ (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T) グラフと表から知り得たことを、正しい英語で書くことができる。 ・ (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。 </td> </tr> </table>	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表のデータについて話すことができる。 ・ (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (D) 消える音 (elision) を理解して、そのように発音することができる。 ・ (T) グラフと表を参考にして書いた英語を、正しく発表することができる。 ・ (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表のデータを使って、その内容を正しい英語で書くことができる。 ・ (LS) グラフと表を見ながら、その情報について正しく書くことができる。 ・ (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T) グラフと表から知り得たことを、正しい英語で書くことができる。 ・ (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。
話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表のデータについて話すことができる。 ・ (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (D) 消える音 (elision) を理解して、そのように発音することができる。 ・ (T) グラフと表を参考にして書いた英語を、正しく発表することができる。 ・ (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 				
書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表のデータを使って、その内容を正しい英語で書くことができる。 ・ (LS) グラフと表を見ながら、その情報について正しく書くことができる。 ・ (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T) グラフと表から知り得たことを、正しい英語で書くことができる。 ・ (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。 				
理 解 の 能 力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">聞 く こ と</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表を見ながら説明を聞いて、正しい情報を聞き取ることができる。 ・ (D) 消える音 (elision) を認識して、正しく聞き取ることができる。 ・ (D) 対話を聞いて、アメリカの社会について概要を理解することができる。 ・ (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T) グラフと表を見ながら説明を聞いて、正しい情報を聞き取ることができる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">読 む こ と</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 表やグラフをスキヤニングすることができる。 ・ (D) 対話を読んで、アメリカの社会について詳細を理解することができる。 ・ (T) 表やグラフをスキヤニングすることができる。 ・ (FG) 「驚きを表す」「相づちを打つ」「ほめる」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 </td> </tr> </table>	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表を見ながら説明を聞いて、正しい情報を聞き取ることができる。 ・ (D) 消える音 (elision) を認識して、正しく聞き取ることができる。 ・ (D) 対話を聞いて、アメリカの社会について概要を理解することができる。 ・ (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T) グラフと表を見ながら説明を聞いて、正しい情報を聞き取ることができる。 	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 表やグラフをスキヤニングすることができる。 ・ (D) 対話を読んで、アメリカの社会について詳細を理解することができる。 ・ (T) 表やグラフをスキヤニングすることができる。 ・ (FG) 「驚きを表す」「相づちを打つ」「ほめる」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) グラフと表を見ながら説明を聞いて、正しい情報を聞き取ることができる。 ・ (D) 消える音 (elision) を認識して、正しく聞き取ることができる。 ・ (D) 対話を聞いて、アメリカの社会について概要を理解することができる。 ・ (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T) グラフと表を見ながら説明を聞いて、正しい情報を聞き取ることができる。 				
読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 表やグラフをスキヤニングすることができる。 ・ (D) 対話を読んで、アメリカの社会について詳細を理解することができる。 ・ (T) 表やグラフをスキヤニングすることができる。 ・ (FG) 「驚きを表す」「相づちを打つ」「ほめる」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 				
言語や文 化につい ての知識 ・ 理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) アメリカで活躍する外国籍の人物について知識を持っている。 ・ (LS,D,T,I) アメリカの移民や少数民族について理解できる。 ・ (LS,D,T) アメリカ社会の特徴を示す語句や表現について理解することができる。 ・ (LS,T) 国名や州名について、英語の読み方や綴りを理解することができる。 				

Lesson 13 Which “English” Do You Speak?

観 点	評 価 規 準				
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際コミュニケーションの道具としての英語や、さまざまな英語について関心を持つ。 ・ イギリス英語とアメリカ英語の違いについて関心を持つ。 ・ 和製英語について認識と関心を持つ。 ・ さまざまな英語を意欲的に聞き取ろうとする。 ・ 環境問題に関心を持ち、解決のためにできることを英語で表現しようとする。 				
表 現 の 能 力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center; vertical-align: middle;">話 す こ と</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 聞いた質問に対して、情報を正しく盛り込んで答えられる。 ・ (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (T) 環境保護のために自分が取り組んでいることを英語で発表できる。 ・ (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center; vertical-align: middle;">書 く こ と</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 聞いた質問に対する答えを正しい英語で書くことができる。 ・ (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T) 発表を聞いてそのキーとなる語を書き取ることができる。 ・ (T) 環境保護のために自分が心がけていることを、ヒントになる語句を参考にして正しい文で書くことができる。 ・ (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。 </td> </tr> </table>	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 聞いた質問に対して、情報を正しく盛り込んで答えられる。 ・ (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (T) 環境保護のために自分が取り組んでいることを英語で発表できる。 ・ (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 聞いた質問に対する答えを正しい英語で書くことができる。 ・ (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T) 発表を聞いてそのキーとなる語を書き取ることができる。 ・ (T) 環境保護のために自分が心がけていることを、ヒントになる語句を参考にして正しい文で書くことができる。 ・ (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。
話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 聞いた質問に対して、情報を正しく盛り込んで答えられる。 ・ (D) 対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・ (T) 環境保護のために自分が取り組んでいることを英語で発表できる。 ・ (FG) 学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 				
書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (LS) 聞いた質問に対する答えを正しい英語で書くことができる。 ・ (D) 対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・ (T) 発表を聞いてそのキーとなる語を書き取ることができる。 ・ (T) 環境保護のために自分が心がけていることを、ヒントになる語句を参考にして正しい文で書くことができる。 ・ (FG) 学んだ基本文を正確に書くことができる。 				
理 解 の 能 力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center; vertical-align: middle;">聞 く こ と</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) さまざまな国の人々が話す英語を聞き、未知の語を文脈から判断できる。 ・ (LS) 対話を聞いて、イギリス英語独特の語を文脈から理解できる。 ・ (LS) 説明を聞いて、どこの国のことかを理解し、質問の内容をとらえることができる。 ・ (D) アメリカ英語とイギリス英語の母音の発音を区別して聞き取ることができる。 ・ (D) 対話を聞いて、和製英語の実際の英語での意味を理解できる。 ・ (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T) 発表を聞いて、それぞれの要旨を理解し、キーワードを聞き取ることができる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center; vertical-align: middle;">読 む こ と</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) 発話を読んで、未知の語を文脈から判断できる。 ・ (D) 対話を読んで、morning serviceの実際の英語での意味を理解することができる。 ・ (T) 発表の要旨を読んで、その内容を理解することができる。 ・ (FG) 「助言する」「確認する」「強く否定する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 </td> </tr> </table>	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) さまざまな国の人々が話す英語を聞き、未知の語を文脈から判断できる。 ・ (LS) 対話を聞いて、イギリス英語独特の語を文脈から理解できる。 ・ (LS) 説明を聞いて、どこの国のことかを理解し、質問の内容をとらえることができる。 ・ (D) アメリカ英語とイギリス英語の母音の発音を区別して聞き取ることができる。 ・ (D) 対話を聞いて、和製英語の実際の英語での意味を理解できる。 ・ (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T) 発表を聞いて、それぞれの要旨を理解し、キーワードを聞き取ることができる。 	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) 発話を読んで、未知の語を文脈から判断できる。 ・ (D) 対話を読んで、morning serviceの実際の英語での意味を理解することができる。 ・ (T) 発表の要旨を読んで、その内容を理解することができる。 ・ (FG) 「助言する」「確認する」「強く否定する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) さまざまな国の人々が話す英語を聞き、未知の語を文脈から判断できる。 ・ (LS) 対話を聞いて、イギリス英語独特の語を文脈から理解できる。 ・ (LS) 説明を聞いて、どこの国のことかを理解し、質問の内容をとらえることができる。 ・ (D) アメリカ英語とイギリス英語の母音の発音を区別して聞き取ることができる。 ・ (D) 対話を聞いて、和製英語の実際の英語での意味を理解できる。 ・ (D) 対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・ (T) 発表を聞いて、それぞれの要旨を理解し、キーワードを聞き取ることができる。 				
読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) 発話を読んで、未知の語を文脈から判断できる。 ・ (D) 対話を読んで、morning serviceの実際の英語での意味を理解することができる。 ・ (T) 発表の要旨を読んで、その内容を理解することができる。 ・ (FG) 「助言する」「確認する」「強く否定する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 				
言語や文 化につい ての知識 ・ 理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ (GR) さまざまな発音の英語を理解することができる。 ・ (LS) アメリカ英語とイギリス英語の語彙の違いを理解できる。 ・ (D) 和製英語について理解することができる。 ・ (T) 環境保護に対するさまざまな取り組みについて理解できる。 ・ (T) 国際会議で共通語として使われる英語について認識を持つことができる。 ・ (I) 国際コミュニケーションのための英語についての知識を持つことができる。 				

Lesson 14 We Are Asians!

観 点	評 価 規 準				
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・アジアの国々に関心を持ち、その文化について積極的に学ぼうとする。 ・文化の違いによるマナーやジェスチャーの違いに関心を持つ。 ・日本文化とアジアの文化のつながりに関心を持つ。 ・日本文化について英語で意欲的に説明しようとする。 				
表 現 の 能 力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">話 す こ と</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)写真を見て、Hint Boxを参考に描写したり説明したりできる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)文のイントネーションを理解し、伝えたい内容によって上昇調・下降調で話すことができる。 ・(T)自分の考えや、与えられた状況で自分が取ると思われる行動について、その情報が相手に伝わるように話すことができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">書 く こ と</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)口頭で描写したり説明したことを正しい英文で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)口頭で答えた内容を、正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。 </td> </tr> </table>	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)写真を見て、Hint Boxを参考に描写したり説明したりできる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)文のイントネーションを理解し、伝えたい内容によって上昇調・下降調で話すことができる。 ・(T)自分の考えや、与えられた状況で自分が取ると思われる行動について、その情報が相手に伝わるように話すことができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)口頭で描写したり説明したことを正しい英文で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)口頭で答えた内容を、正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)写真を見て、Hint Boxを参考に描写したり説明したりできる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)文のイントネーションを理解し、伝えたい内容によって上昇調・下降調で話すことができる。 ・(T)自分の考えや、与えられた状況で自分が取ると思われる行動について、その情報が相手に伝わるように話すことができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 				
書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)口頭で描写したり説明したことを正しい英文で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)口頭で答えた内容を、正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。 				
理 解 の 能 力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">聞 く こ と</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(GR)アジアに関するクイズの質問を理解して、自分の知識を援用してそれに答えることができる。 ・(LS)説明を聞いて、キーワードをもとにどのジェスチャーについて述べているかを理解することができる。 ・(D)文のイントネーションを理解し、上昇調・下降調によって文の意味を理解することができる。 ・(D)対話を聞いて、節分・味噌といった日本の文化とアジアとのつながりを理解できる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">読 む こ と</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)対話の英文を読んで理解することができる。 ・(D)対話を読んで、日本の文物の起源を理解することができる。 ・(T)2つの国についての説明を読んで、その内容を理解することができる。 ・(FG)「確認する」「賛成する」「興味を表す」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 </td> </tr> </table>	聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)アジアに関するクイズの質問を理解して、自分の知識を援用してそれに答えることができる。 ・(LS)説明を聞いて、キーワードをもとにどのジェスチャーについて述べているかを理解することができる。 ・(D)文のイントネーションを理解し、上昇調・下降調によって文の意味を理解することができる。 ・(D)対話を聞いて、節分・味噌といった日本の文化とアジアとのつながりを理解できる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)対話の英文を読んで理解することができる。 ・(D)対話を読んで、日本の文物の起源を理解することができる。 ・(T)2つの国についての説明を読んで、その内容を理解することができる。 ・(FG)「確認する」「賛成する」「興味を表す」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
聞 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)アジアに関するクイズの質問を理解して、自分の知識を援用してそれに答えることができる。 ・(LS)説明を聞いて、キーワードをもとにどのジェスチャーについて述べているかを理解することができる。 ・(D)文のイントネーションを理解し、上昇調・下降調によって文の意味を理解することができる。 ・(D)対話を聞いて、節分・味噌といった日本の文化とアジアとのつながりを理解できる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 				
読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)対話の英文を読んで理解することができる。 ・(D)対話を読んで、日本の文物の起源を理解することができる。 ・(T)2つの国についての説明を読んで、その内容を理解することができる。 ・(FG)「確認する」「賛成する」「興味を表す」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 				
言語や文 化につい ての知識 ・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)アジアについて基本的な知識を持っている。 ・(LS,T)アジアの文化や風習について理解し、知識を持つ。 ・(D)日本の風習や風物について、アジアとの関係を理解することができる。 ・(I)食法について知り、文化の多様性を理解することができる。 				

Lesson 15 You Have Clicked the Wrong Button!

観点	評価規準				
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットのウェブサイトや電子メールについて関心を持ち、積極的に活用しようとする。 ・アメリカの校則や服装規定に関心を持ち、日本のものと比べようとする。 ・インターネットの英語に関心を持ち、積極的に読もうとする。 ・英語で電子メールを書こうとする。 ・日本の大学入試について関心を持ち、その制度について意欲的に英語で伝えようとする。 				
表現の能力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">話すこと</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)自分の学校の服装規定についての説明や考えを、相手にわかるように話すことができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)文中の各語の強弱に注意してリズムよく話すことができる。 ・(T)自分が書いた電子メールについて、その内容を口頭で伝えることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">書くこと</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS)服装規定について口頭で述べた内容を正しく英語で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)電子メールへの返事を、必要な情報を盛り込んで正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。 </td> </tr> </table>	話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)自分の学校の服装規定についての説明や考えを、相手にわかるように話すことができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)文中の各語の強弱に注意してリズムよく話すことができる。 ・(T)自分が書いた電子メールについて、その内容を口頭で伝えることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 	書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)服装規定について口頭で述べた内容を正しく英語で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)電子メールへの返事を、必要な情報を盛り込んで正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)自分の学校の服装規定についての説明や考えを、相手にわかるように話すことができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)文中の各語の強弱に注意してリズムよく話すことができる。 ・(T)自分が書いた電子メールについて、その内容を口頭で伝えることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。 				
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)服装規定について口頭で述べた内容を正しく英語で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)電子メールへの返事を、必要な情報を盛り込んで正しい英語で書くことができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。 				
理解の能力	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">聞くこと</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(GR)ウェブサイトの説明を聞いて、何についてのものかを理解し、コンピュータの画面と一致させることができる。 ・(LS)対話を聞いて、アメリカの生徒が説明する規則の内容について理解し、空所に正しい語を入れることができる。 ・(D)文の中の強弱を判断し、強く読まれる語に注意して文意を理解することができる。 ・(D)対話を聞いて、指示の内容を理解できる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">読むこと</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・(LS) Dress Code を読んで、どのような内容なのかを理解することができる。 ・(D)対話を読んで、どのような指示が与えられているのかを読み取ることができる。 ・(T)アメリカの高校生からの電子メールを読んで、アメリカの大学入試制度について理解することができる。 ・(FG)「満足を表す」「提案する」「指示する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 </td> </tr> </table>	聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)ウェブサイトの説明を聞いて、何についてのものかを理解し、コンピュータの画面と一致させることができる。 ・(LS)対話を聞いて、アメリカの生徒が説明する規則の内容について理解し、空所に正しい語を入れることができる。 ・(D)文の中の強弱を判断し、強く読まれる語に注意して文意を理解することができる。 ・(D)対話を聞いて、指示の内容を理解できる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 	読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS) Dress Code を読んで、どのような内容なのかを理解することができる。 ・(D)対話を読んで、どのような指示が与えられているのかを読み取ることができる。 ・(T)アメリカの高校生からの電子メールを読んで、アメリカの大学入試制度について理解することができる。 ・(FG)「満足を表す」「提案する」「指示する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)ウェブサイトの説明を聞いて、何についてのものかを理解し、コンピュータの画面と一致させることができる。 ・(LS)対話を聞いて、アメリカの生徒が説明する規則の内容について理解し、空所に正しい語を入れることができる。 ・(D)文の中の強弱を判断し、強く読まれる語に注意して文意を理解することができる。 ・(D)対話を聞いて、指示の内容を理解できる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 				
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS) Dress Code を読んで、どのような内容なのかを理解することができる。 ・(D)対話を読んで、どのような指示が与えられているのかを読み取ることができる。 ・(T)アメリカの高校生からの電子メールを読んで、アメリカの大学入試制度について理解することができる。 ・(FG)「満足を表す」「提案する」「指示する」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。 				
言語や文化についての知識 ・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)インターネットのウェブサイトについて基本的な知識を持っている。 ・(LS)アメリカの服装規定について理解し知識を持つ。 ・(T)アメリカの大学入試制度について理解することができる。 ・(T)電子メールの英語について、理解することができる。 ・(I) Mufti Day について理解することができる。 				

Lesson 16 Express Yourself!

観 点		評 価 規 準
関心 意欲 態度		<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューやスピーチの英語に関心を持ち、積極的に聞こうとする。 ・外国人の素朴な質問に、積極的に答えようとする。 ・積極的な姿勢でスピーチをしようとする。
表 現 の 能 力	話 す こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)聞いた内容の概要について、空所を埋めて話すことができる。 ・(LS)外国人の疑問に対しての答えを、相手にわかりやすく話すことができる。 ・(D)対話例をもとに、それを応用して発展的な対話ができる。 ・(D)文中の各語の強弱・緩急に注意してリズムよく話すことができる。 ・(T)1年で最も印象に残ったことについて、Show & Tellやスピーチをすることができる。 ・(FG)学んだ機能と文法事項をコミュニケーションの中で活用することができる。
	書 く こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)聞いた内容について、正しい英語で空所を埋めて概要を完成することができる。 ・(LS)外国人の疑問に対して説得力のある答えを、正しい英語で書くことができる。 ・(D)対話の中の空所に聞き取った語を正確に書き取ることができる。 ・(T)心に残ったことについて、推敲しながらスピーチを完成することができる。 ・(FG)学んだ基本文を正確に書くことができる。
理 解 の 能 力	聞 こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)歴史上の人物へのインタビューを聞いて、自分の知識を活用して誰が話しているかを理解することができる。 ・(LS)外国人の疑問点の趣旨を聞き取ることができる。 ・(D)文の中の強弱・緩急を把握して文意を理解することができる。 ・(D)対話を聞いて、インタビューされる人が述べている感想や経験を理解することができる。 ・(D)対話の中の空所に入るべき語を聞き取ることができる。 ・(T)人のスピーチを聞いて、その内容を理解することができる。
	読 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> ・(LS)外国人の話の概要を読み取ることができる。 ・(LS)例として示された考えを、読んで理解することができる。 ・(D)対話を読んで、どのような感想を述べているかを読み取ることができる。 ・(T)例として示されたスピーチを読んで理解することができる。 ・(FG)「感動を伝える」「推測する」「断る」という機能を持った英文を読んで意味と機能を理解することができる。
言語や文 化につい ての知識 ・理解		<ul style="list-style-type: none"> ・(GR)歴史上の有名な人物について基本的な知識を持っている。 ・(LS)日本文化や日常の風景について、文化的な認識を持っている。 ・(T)スピーチの形式やマナーについて理解し、それを実践できる。 ・(I)有名なスピーチに関する知識を持ち、その内容や有名な部分を理解できる。